

塗装中の新車両試運転

京急鉄道ファンが写真撮影

京急行電鉄(東京都港区)は14日、塗装

中のため車体の側面が

クリーム色の車両を、

金沢文庫駅近くの車両

製造会社(横浜市金沢

区)から京急久里浜駅

近くにある車両工場

(横須賀市)まで試運

転し、報道陣に公開し

た。完成前の車両が日

中に走るのは珍しく、

情報を聞きつけた鉄道

ファンも両駅でカメラ

を構え、盛んに写真を

撮っていた。

京急電鉄によると、

近年はステンレス製車

両に無塗装カラーフ

イルムをラッピングす

るのが主流だが、来年

1月から営業運転を始

める新造車両「新10

00形」(ステンレス

製)は全面塗装を採用

し、関東大手私鉄ではス

テンレス製の全面塗装は

初の試みという。

かつて京急のアルミ

が主流だったため、社

内や鉄道ファンから

「京急らしさ」として

復活を求める声が多か

った。新造車両では、

車内の路線案内などを

表示する液晶ディスプレイ

を2画面に拡大

し、増加する外国人乗

客に対応するため、4

カ国語(日・英・中・韓)

表記にする。1月から

6両編成1本、2月か

ら8両編成1本を導入

する。【田中義宏】

逮捕監禁致死の 被告に懲役15年

地裁判決

相模原市で今年1

月、塗装業の柏崎元さ

ん(当時37歳)を連れ

去り死亡させたとし

て、逮捕監禁致死や死

体遺棄罪に問われた無

職、久木野光広被告

(39)の裁判員裁判で、

ベイリーいつもありがとう!

県立こども医療センター(横浜市南区)で重い病気の子どもたちに寄り添ってきた「ファシリテードッグ」の「ベイリー」(ゴールデンレトリバー)が10歳となり、14日に同センターで誕生日会が開かれた。入院中や通院時に支えられたという子どもたちも参加し、感謝の気持ちをベイリーに伝えた。

子どもたちを代表し、横浜市の小学6年、

県立こども医療センター

10歳の誕生日会

朝倉芳佳(ほのか)さん(11)＝写真左一が「ベイリーいつもありがとう」とあいさつ。ベイリーとペアで活動する森田優子さん(36)に、感謝状を贈呈した。ベイリーはその後、鶏肉やサツマイモなどでできた犬用の特製ケーキを一気に食べ尽くした。また、誕生日に合わせて刊行された絵本「ベイリーとさっちゃん」も会場で発表され、子どもたちに贈呈された。【宇多川はるか】



弁護側は「刃物を持

ってくるよう、仲間に

指示していない」と主

張したが、松田俊哉裁

判長は「実質的経営者

だった会社の従業員ら

に金目当ての犯罪をさ

に生命まで失うことに

なった被害者の絶望

感、無念さは察するに

あまりある」と述べた。

判決によると、久木

野被告は複数の男と共

謀して2016年12

号が分からず預貯金を

引き出せなかった。こ

のため今年1月、柏崎

さんを自宅近くの駐車

場で車に押し込み監

禁。刃物で太ももを刺

して失血死させ、遺体